

平成28年度事業計画書

公益社団法人相模原・町田大学地域コンソーシアム

1 はじめに

法人化後6年目となる公益社団法人 相模原・町田大学地域コンソーシアム(以下さがまち)は、平成25年度から平成27年度までの3か年間で「**充実期**」と位置付けて公益事業を推進してまいりました。平成28年度からは「**発展期**」として、これまで実施してきた各事業の更なる発展を目指し管理運営に万全を期すよう努めます。また相模原市立市民・大学交流センター(ユニコムプラザさがみはら、以下センター)の第2期の指定管理者の指定を受け、これまでの経験を踏まえて、地域と大学の連携を通じた市民サービスの更なる向上を目指します。以上を念頭に、さがまちは、次の基本方針を定め運営してまいります。

2 法人運営の方針

1) 法人運営の方針は、引き続き「**堅実な法人運営**」と「**公益目的事業の更なる発展**」に傾注するとともに、センターの管理運営に万全を期すことといたします。具体的には、法令遵守の下、組織の安定性、継続性、透明性の確保を第一に、内部充実に努めます。第二は、今後の組織の発展の要な施策として、「**支援組織の拡大**」「**学生支援の充実**」「**財政基盤の安定化**」に取り組みます。

2) センターの指定管理業務については、施設の維持管理をはじめとした「**センターの円滑な管理運営**」に配慮し、市民の要望に応えるとともに、地域活動団体と大学との橋渡し事業に積極的に取り組みます。また、指定管理者の指定を受けたことにより、平成27年度に相模原市が開設した「さがみはら地域づくり大学」の運営にも取り組み、「**地域創造を目指して協働する実践家**」の育成を目指します。

3 公益目的事業の方針

1) 公益目的事業は18事業に取り組みます。公益目的事業の第一は、すべての取組について、参加者の満足度・学習達成度を重視した改善を図り、「**進化するプログラム**」を目指します。

2) 第二は「**教育学習事業の充実**」です。さがまちカレッジ事業、相模原市・座間市市民大学事業のほか、センターにおいて実施されるセンター大学公開講座促進事業、オーサーズカフェ事業の更なる充実を目指し、教養講座から専門的な講座まで、また日常の暮らしに役立つ実践的な講座から地域の課題を考える講座まで、市民のさまざまな学習の要望に応えます。町田市においては、町田市生涯学習センターを拠点に、さがまちカレッジ「町田市連携講座」の開講に力を注いでまいります。

3) 第三は、「**まちづくり人材の育成**」に力を入れます。希望と活力のある未来志向のまちは、学生・市民の意識的な関わりで実現します。そのような、魅力あるまちの創造に関わることを喜びとする方々のために、学生と地元企業出会いの場づくり事業(キャリア支援4step program事業)をはじめとした人材育成に関わる魅力ある事業の充実を図り、確実に実施する事により、学生の積極的な参加を促すとともに、市民の能力開発と地域貢献への要望に応えます。

4 収益事業の方針

センターの利用者に対して適正な価格で施設設備を提供し、利用者の便宜をはかる「センターの施設等運営事業」は、収益事業として行います。事業内容に含まれるシェアードオフィス（共用貸事務所）の利用者支援、会議室や設備・備品の貸し出し、自動販売機による物品販売、複写サービスなど各業務からの収益金は、「センターの公益目的事業費と管理費に充当」します。

5 平成28年度個別の事業計画

◇公益目的事業

公益目的 事業名称	事業名	事業内容	受 益 対象者	目 標
多彩な学びの 場を市民に提 供する事業 (教育学習事 業)	さがまちカレッ ジ事業	この事業は、大学やNPOなどがまちコンソーシアム加盟各機関の有する専門性を活かしながら、市民の日常の暮らしに役立つ実践的な講座や、地域や社会全体の課題を解決に導くような専門的な講座を開講し、生活の質(QOL)の向上を求める市民の要望に応えます。町田市においては、生涯学習センターを拠点に町田市連携講座を開講します。	一般市民	開催講座数：30 講座 申込者数：2,000 人 理解度：80%
	相模原市・座間 市市民大学事業	この事業は、大学や専門学校の教育機能を一般向けの公開講座にまとめて開講し、科学・文化・芸術を分かりやすく解説する教養講座や、初心者向けの各種技能講座を通して、市民の学習要望と知的好奇心の充足に応えます。(相模原市教育委員会及び座間市教育委員会委託事業)	一般市民 (15歳以上)	開催講座数：30 講座 申込者数：2,000 人 理解度：80%
	センター大学公 開講座促進事業 (C)	この事業は、センターを活用した市民向けの新たな生涯学習講座です。大学やNPO、企業などがまちに加盟する各機関の専門性を活かしながら、日常の暮らしに役立つ実践的な講座や、地域課題の解決の糸口をさぐる専門的な講座を開講します。①地域活動・市民活動のコーディネーター育成を目指す「地域づくり大学」②大学の研究成果や実践研究を市民に紹介する「ユニコムプラザセミナー」の二つの切り口で講座を開設します	一般市民	開催講座数： ①地域づくり大学： 14 講座 ②ユニコムセミナー： 4 講座 申込者数：合計 440 人 理解度：80%
	センターオーサ ーズカフェ事業 (C)	この事業は、センターの共有スペースを活用してオープンカフェ方式の講座を開講します。子育てや食育、資産運用、防災、まちなみ景観など生活に密着した話題をはじめ、地域の伝統芸能や料理、音楽・美術の楽しみ、地元産業の紹介、科学の最前線の話などを各界の専門家が親しみやすく語り、来場者が気軽に楽しめるにぎわい空間を演出します。	一般市民	開催講座数：24 講座 申込者数：1,200 人 理解度：80%

まちづくりの担い手を育成する事業（人材育成事業）	地域人材育成インターンシップ事業	この事業は、特色あるもの作り企業や公共的活動に取り組むNPO等と大学を結ぶ「マッチングステージ」を構築し、青年にこの地域ならではのインターンシップを体験してもらい、地域を見つめ考える機会を提供することにより、将来まちづくりを担う人材を育成します。	大学生をはじめとする青年	インターンシップ受け入れ先：7件（昨年度2件増） 参加率：各インターンシップ定員の80%超 理解度、満足度：80% 途中のドロップアウト率：20%に抑制
	人材発掘・コーディネート事業	この事業は、まちづくりの担い手である「まちづくりプロモーター」を広く市民の中から募集し、人材情報データベースに登録します。プロモーターは、地域活性化を目指して公共的な取組みを行う団体を支援し、魅力あふれるまちづくりのために助言、協力にあたります。	一般市民	学生主体のイベントの開催 参加学生数：30人超 満足度：80%
	子ども社会体験推進事業	この事業は、子どもたちが擬似企業体験やフリーマーケットを通じて社会の仕組みを知り、豊かな社会体験を積むことを目的とします。会社起こしから原材料仕入れ、商品製造、販売までを擬似体験する「子ども企業体験」、資源を大切にする意識を育む「子どもフリーマーケット」を実施します。	児童生徒 一般市民	
新たな文化・福祉・産業の発展に寄与する事業（地域発展事業）	いきいき市民健康づくり事業	この事業は、生活習慣病予防や感染症対策など予防医学に関わる健康増進プログラムを開発し、健康教育の実践を通して市民の健康意識を高めます。大学をはじめNPO、企業、行政機関の参加の下に総合的な健康増進活動として取組み、市民の健康・福祉の向上に寄与します。	一般市民	健康増進講座の実施 開催講座数：3講座 理解度：80%
	多世代協働型子育て支援事業	この事業は、子育て家庭には育児・母性への様々な支援が必要なことをふまえ、福祉関係者やNPO、介護福祉専攻学生、高齢者など多世代の支援者が関わる子育て支援ネットワークの下、子育て世代向け講座、初級支援者育成講座、支援専門職スキルアップ講座を段階的に開講し、ニーズに応じた子育て支援者の育成を通じて地域福祉の向上を目指します。	一般市民（子育て世代）	子育て支援講座の実施 開催講座数：2講座 申込者数：30人 理解度：80%
	学生と地元企業との出会いの場づくり事業（キャリア支援4Step program事業）	この事業は、青年のキャリア形成支援のために大学生等を対象とし、地域の特色ある企業の調査研究を通じて業種や職種に対する認識を深め、企業研究の手法を学ぶことを目的とします。地域の企業・団体による職業意識啓発講座、企業訪問研究、レポート作製、発表・交流会などを通じて、地域産業に向き合う青年のキャリア形成を支援します。	大学生をはじめとする青年	参加学生数：4コース合計40人（定員の80%） 満足度、理解度：学生、企業ともに80%超 途中離脱者：20%内に抑制 4STEP：4コース実施 職種探究セミナー：1回実施

	地域情報誌制作事業	この事業は、地域情報誌作りを通して、社会人として必要なコミュニケーション能力、課題発見・解決能力等の基礎的能力を向上し、社会生活に必須の知識・技能・態度の統合に努め、地域創造の担い手となる青年を育成します。一方、情報誌を通して地域の魅力の発見に寄与します。	大学生をはじめとする青年	参加学生数：30人超 理解度・満足度：80%超 年間発行回数：2回(9月,3月)
	ケーブルテレビ番組制作事業	この事業は、放送、映像、舞台美術、商業デザインなど大学生等の専攻分野の知識・技能と感性をケーブルテレビ番組(CMを含む)の制作に活かし、市民には青年目線による地域情報の提供を、青年には番組制作により地域への理解を深めてもらい、地域の魅力の発見に寄与します。	大学生をはじめとする青年	CMの新規クライアントの獲得 エントリー枠：10か月 20チーム 満足度：80%
	地域情報発信事業	この事業は、地域情報誌「さがまち」の発行、CATV「さがまちバンバン」の放映、大学情報や地域イベント・学習情報を一元化したポータルサイト「さがまち」の運営を通して、市民の生活に密着した情報を適時発信し、地域の文化、福祉、産業の発展に寄与します。	一般市民	HP アクセス数：142,800件(前年度実績：119,000件、対前年比20%増) 更新数：117件(前年度実績：98件、対前年比20%増)
	センターアドバイス・コンサルティング事業(C)	この事業は、出会いや交流、学習、研究などの目的でセンターに来場する市民や、施設を利用している団体などからの多方面からの質問や相談に対して、丁寧かつ的確に応えられるスタッフが助言・相談を行います。担当者は、NPOや市民団体・地域団体の活動、大学の教育研究、行政機関の取組などに明るい人材があたります。	一般市民	相談件数：50件以上 成果件数：15件以上 満足度：80%
	センター情報誌発行事業(C)	この事業は、センターの自主事業・ユニコム大学、オーサーズカフェ、市民・大学協働まちづくりフェスタをはじめ、さがまちの独自事業・さがまちカレッジ、市民大学、キャリア支援4 Step Program、登録団体や利用者の行う様々な取組を紹介する情報誌「ユニコムペーパー」を発行します。	一般市民	理解度・満足度：80%超 月1回発行(3,000部)
	センターホームページ運営事業(C)	この事業は、予約照会システムを備えたセンターのホームページの運営を通じて市民や大学、企業・団体が行う多彩な活動を紹介します。広域交流・情報拠点としてセンターの自主事業はもちろんのこと、センターと団体との共同事業、利用団体(利用者)の行う事業、他の地域情報も幅広く紹介し、ネットワークを拡大します。	一般市民	HP アクセス数：384,000件(前年度実績：320,000件、対前年比20%増) 更新数：20%アップ(対前年比)

	<p>センター市民・大学活動フェスタ事業 (C)</p>	<p>この事業は、センターを中心に、まちづくりをテーマとした「市民・大学まちづくりフェスタ」を開催します。自治会・商店街・公民館の地域活動、市民団体・NPOの市民活動、大学の生涯学習講座や実用化研究成果、学生の地域連携活動、企業の地域貢献活動、行政の市民協働の取組を一堂に展覧し、トークショー、発表会を通じてつながり合います。また、同じテーマで活動している実践者が一堂に会して課題解決を話し合うパネルディスカッション「ユニコムサミット」を開催します。</p>	<p>一般市民</p>	<p>開催イベント： まちづくりフェスタ：1回 ユニコムサミット：1回 参加者数：合計1,700人 理解度・満足度：80%</p>
	<p>センター団体登録事業 (C)</p>	<p>この事業は、センターにおいて市民団体、地域活動団体などセンターの目的に賛同する団体の登録を受け付け、各団体と様々な専門性を備えた市民や大学をむすびつけ、連携協働活動を支援します。また、広域交流情報拠点として市民・大学協働のネットワークを拡大します。これによりまちづくりの取組をいっそう促進します。</p>	<p>一般市民</p>	<p>登録数：30%アップ(対前年比)</p>

◇収益事業等

事業名称	事業名	事業内容	受益対象者
センターの施設等の管理運営事業（収益事業）	センターの施設等の管理運営事業（収益事業） (C)	<p>この事業は、一般市民などがセンターの施設等を利用するにあたり、相模原市条例に定める適正な料金のもとに次のサービスを提供し、利用者の便宜を図ります。もって公益目的事業の推進への寄与を目指します。</p> <p>①シェアードオフィス運営支援（NPO や企業などが市民活動、地域貢献活動の拠点として利用するシェアードオフィス（共用貸事務所）の利用者有料支援）</p> <p>②会議室等の貸し出し（セミナールーム、ミーティングルーム、AV スタジオ、実習室、情報コーナー、マルチスペースの有料貸し出し）</p> <p>③備品等の貸し出し（機械、映像機材、各種ソフト、備品の有料貸し出し）</p> <p>④利用者サービス（コピーサービス（有料）、無線 LAN（Wifi-Spot）（無料））</p>	一般市民 団体・企業 大学
その他の事業			

(C)：相模原市立市民・大学交流センターにおいて行われる事業